

## 2. 新たに「大分市高潮ハザードマップ」を作成しました

平成27年の水防法改正に伴い、「想定し得る最大規模の高潮」による「高潮時の浸水想定区域」が令和3年6月に県から公表されたことを受け、新たに「大分市高潮ハザードマップ」を作成しました。

令和4年6月から、浸水想定区域を含む自治会を対象にマップを無料配布するとともに、市の窓口等でも希望者へ配布します。

また、大分市のホームページには、英語版「高潮ハザードマップ」を含めて令和4年6月から公開します。

### 1. 大分市高潮ハザードマップの主な内容

#### (1) マップの詳細

- ①A1サイズ 両面印刷（情報面・地図面）、折りたたみA4サイズ
- ②大分市沿岸部において、7分割のマップを作成
- ③浸水の深さを色覚障がい者に配慮した色調で表示（想定浸水深は5段階）
- ④掲載内容

（情報面）

- ・高潮の特性、仕組み
- ・過去の高潮被害
- ・台風接近前の対策
- ・警戒レベルとマイタイムライン など

（地図面）

- ・『緊急避難場所』を2種類に分けて表示（浸水想定区域内：赤色、浸水想定区域外：緑色）
- ・『防潮扉・陸間門』を新たに表示、泊地や船溜まりについては文字で表記
- ・令和3年度に設置した『大分市水害監視カメラ』等をマップ上に表示

#### (2) 「想定し得る最大規模の高潮」による浸水想定

県が公表した「想定し得る最大規模の高潮」は、高潮による浸水想定が最大となる台風等（国内において発生した過去最大規模の台風）を想定しています。

- ・中心気圧 900hPa ⇒ 室戸台風（昭和9年）を想定
- ・移動速度 73km/h ⇒ 伊勢湾台風（昭和34年）を想定



### (3) 英語版「高潮ハザードマップ」の作成

外国人向けに、緊急避難場所を英語と日本語で併記し、「指差し」ができるようにした英語版の「高潮ハザードマップ」を作成しました。英語版「高潮ハザードマップ」は、ホームページからダウンロードできます。



### (4) 配布・閲覧方法

#### ① 配布

- ・ 配布時期 市報6月1日号と併せて配布
- ・ 対象地区 浸水想定区域を含む189自治会を対象に全戸配布（約7万5千部）
- ・ 配布窓口 転入者や希望者向けに下記でも無料配布
  - ・ 市の窓口（河川・みなと振興課、支所・連絡所）
  - ・ 関係機関の窓口（大分県宅地建物取引業協会、大分県建築住宅センター）

#### ② 地図情報提供サイト「おおいたマップ」での公開

6月1日（水）から、公共施設や行政情報等の地図情報を提供している「おおいたマップ」で高潮ハザードマップの地図面の情報を公開します。

#### 《参考》

##### 大分市が作成したその他のハザードマップ

- ・ 大分市津波・地震ハザードマップ（令和3年2月更新）
- ・ 土砂災害ハザードマップ（令和4年3月更新）
- ・ 大分市洪水ハザードマップ（令和元年7月更新）
- ・ 大分市ため池ハザードマップ（令和3年3月更新）
- ・ 大規模盛土造成地マップ（令和3年7月更新）

【河川・みなと振興課 内線1741】